

平成 26 年度事務事業評価調書

事業コード	06030101	区	分	<input type="checkbox"/> 実行	<input checked="" type="checkbox"/> 経常	
事務事業名	男女共同参画事業	担当部署名	住民課			
		作成責任者職氏名	課長 池西 昌夫	内線	310	
第4次総合計画体系	(基本柱)	(基本施策)	(細施策)			
	06協働・行政経営	03人権教育・意識啓発の推進	01人権教育の推進			
実施期間	<input type="checkbox"/> 単年 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 (年度～ 年度)		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助等		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	法令等の名称	男女共同参画社会基本法他		義務付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無

I 事務事業の概要<Plan>

(1)事務事業の目的及び内容	(2)対象(誰を対象とするのか)
<p>①目的</p> <p>「男女共同参画社会」の実現に向けて住民の意識の高揚を図る。</p> <p>②内容</p> <p>河南町・太子町・千早赤阪村で「南河内男女共同参画社会研究会」を設置し講演会を開催</p>	<p>千早赤阪村・河南町・太子町在住・在勤の者</p>
(3)期待される効果(本事業によって対象者をどのような状態にしたいのか)	(4)事務事業を進める上での課題や問題
<p>依然として固定的な男女の役割分担意識等の課題は多く、講演会を通して男女共同参画の重要性を啓発し、「男女共同参画社会」の実現をめざす。</p> <p>「南河内男女共同参画社会研究会」で取り組むことにより、限られた予算で内容や動員等連携し、啓発推進に取り組むことができる。</p>	<p>参加者が固定化し、若い住民の参加が少ない。</p>

II 事務事業の実施<Do>

(1)事務事業の事業費及びコスト費								
		24 年度 実績	25 年度		26 年度 事業費(見込)	27 年度 事業費(見込)		
			事業費(予算)	実績(見込)				
事業費(見込含む)(千円)(A)		68	68	68	68	68		
財 源 内 訳	国庫支出金							
	府支出金							
	分担金・負担金							
	使用料・手数料							
	起債							
	その他の特財							
	一般財源	68	68	68	68	68		
人 件 費	一般職員所要人員(人)(B)	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40		
	一般職員人件費(平均給与×(B))(千円)(C)	2,218	2,356	2,356	2,356	2,356		
総コスト費(千円)(A+C)		2,286	2,424	2,424	2,424	2,424		
人口あたりコスト(円)		377	400	400	400	400		
(2)成果指標等								
番号	指標区分	指標名称	単位	25 年度			26 年度 目標値	27 年度 目標値
				目標値	実績値	達成率(%)		
①	目標指標	講演会の開催	回	1	1	100%	1	1
②	目標指標	参加者数	人	70	165	236%	90	90
③	目標指標							

○目標指標評価値(達成率平均値) 336% / 2 = 168% (A)

III 事務事業の評価<Check>

(1)成果の自己検証		
評価項目	評価結果	評価の理由及びその考え方
①妥当性 ※施策の目的が村の政策体系に貢献しているか	3 4. 大いに貢献している 3. 概ね貢献している 2. あまり貢献していない 1. 貢献していない	「千早赤阪村男女共同参画推進計画」に基づき、男女共同参画社会を実現する必要がある。
②有効性 ※期待された効果が得られているか	3 4. 効果がある 3. 一応の効果がある 2. あまり効果がない 1. 効果がない	共催で講演会を開催することにより、男女共同参画の重要性を啓発する効果は大きい。
③効率性 ※効率的に進められているか	3 4. 非常に効率が良い 3. 概ね効率は良い 2. あまり効率は良くない 1. 効率は良くない	「南河内男女共同参画社会研究会」で講演会を開催することにより、内容や動員等で連携し男女共同参画の啓発推進に取り組むことができる。
④公平性 ※受益や負担が公平になっているか	3 4. 公平である 3. 概ね公平である 2. 少し偏りがある 1. 公平ではない	千早赤阪村・河南町・太子町在住・在勤者を対象としているため。

○事務事業評価値 (①～④の合計/16)	12 / 16	75%	(B)
-------------------------	---------	-----	-----

(2)検証結果			
目標指標評価値 (A)	事務事業評価値 (B)	総合評価値 (A)+(B)/2	評価ランク(改善の目安)
168%	75%	121%	a
a: 90%以上(現状維持又は拡充) d: 30~49%(休止・廃止又は縮小) b: 70~89%(見直し又は現状維持) e: 30%未満(休止・廃止) c: 50~69%(縮小又は見直し改善)			

IV 事務事業改善の方向性<Action>

(1)改善の方向性	
①改善の方向性(自己評価)	②改善の方向性の理由、改善する上での具体的な改善策や課題等
B	← A: 拡充 B: 現状維持 C: 見直し D: 縮小 E: 休止・廃止
男女共同参画事業は、お互いの人権を尊重し、地域社会のパートナーとして、個性と能力を十分に発揮し、「男女共同参画社会」実現のための取り組みを進めている。 「南河内男女共同参画社会研究会」で、講演会を開催するなど効率性も高いことから引き続き実施すべきと考える。	

V 事務事業評価結果(担当者は記入しないでください。)

(1)政策担当結果		
(2)第三者による有識者会議結果	(3)行政経営戦略会議結果	
男女共同参画社会を実現するため、引き続き実施すべきと考える。	B	A: 拡充 B: 現状維持 C: 見直し D: 縮小 E: 休止・廃止
		A: 拡充 B: 現状維持 C: 見直し D: 縮小 E: 休止・廃止
男女共同参画社会を実現するため、引き続き実施すべきと考える。	B	A: 拡充 B: 現状維持 C: 見直し D: 縮小 E: 休止・廃止